

ときわ 平和の常盤 —大度の断層—

常盤：常に変わらない岩。永久に続く物事の様



園路側から休憩所を見る：海岸線と呼応するフラットルーフが水平線を強調する

01 風化を許容することで、100年後に自然の一部となる建築

・設計コンセプト

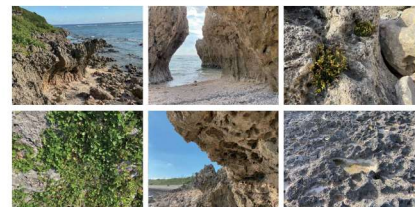
大度園地公園にはピクニック、マリンスポーツ、ドライブのレストスペース、歴史散策とさまざまな目的のもと人々は訪れます。目の前に広がる雄大な風景に感動しながら楽しむ人々の一方で、この場所は「沖縄戦跡固定公園」として戦争の悲惨さ、平和の尊さを認識し、戦没者の霊を慰めるという大切な役割も担っています。

本計画では大度海岸を構成する自然の要素を一つ一つ拾い上げて構築することで、過酷な環境に対する風化を許容し、100年後に自然の一部となる建築を創造します。

訪れた人々が汐風や波音・静謐な時間を感じながら「日々の尊さ」を想える空間として、年月を超えて利用される「平和の常盤(ときわ)」を提案します。

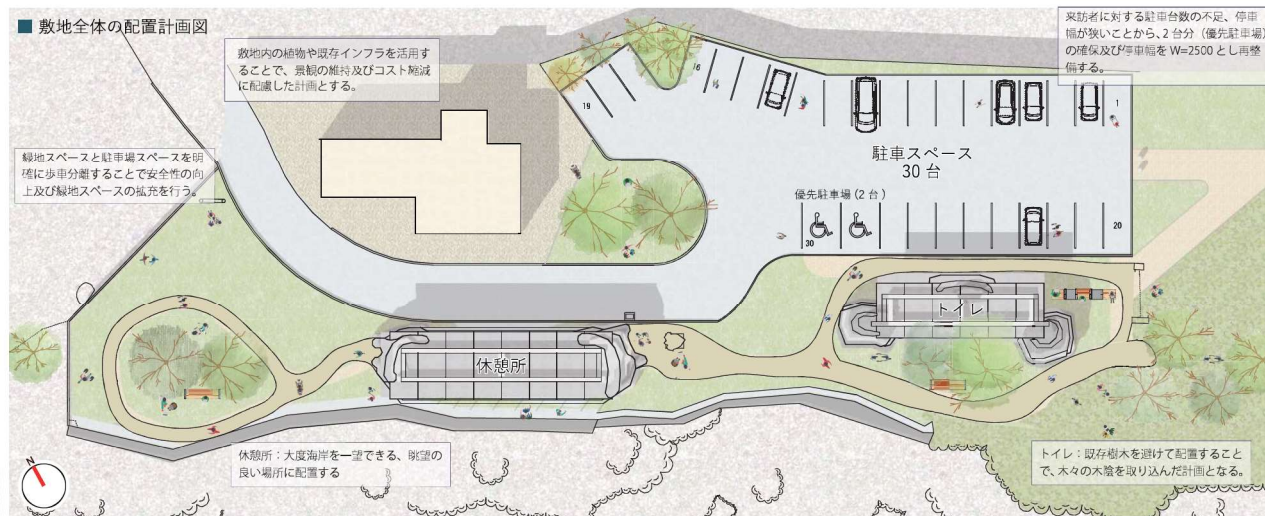
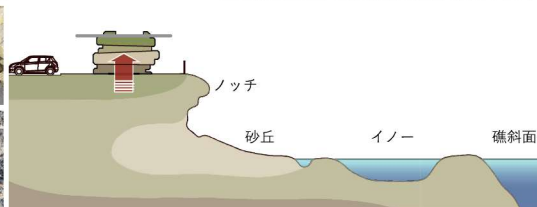
大度海岸を構成する自然の要素

- ・荒々しい岩礁海岸線・波に削られた波食崖(ノッチ)・自生する植物



敷地全体の断面ダイアグラム

- ・歴史を積み重ねた地層が隆起した建築の成り立ちとす



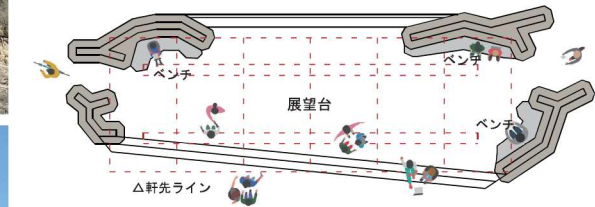


1	2
3	4
5	

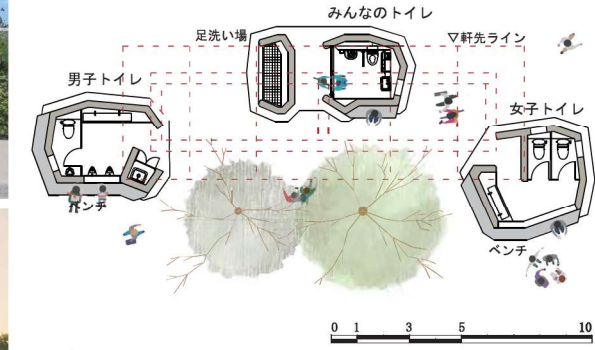
1. 休憩所内観を見る
2. 遠景より休憩所を見る
3. 遠路側よりトイレを見る
4. 駐車場よりトイレを見る
5. 駐車場より全体を見る

02 平面・断面計画図

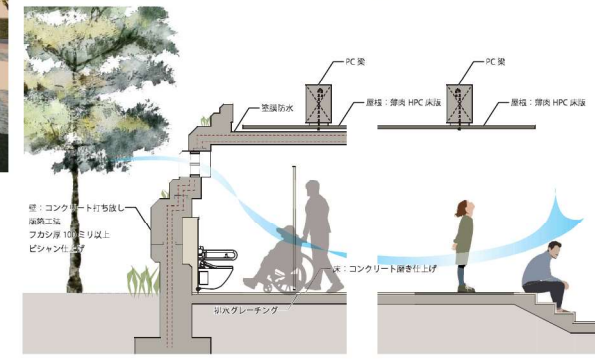
■ 休憩所 平面図



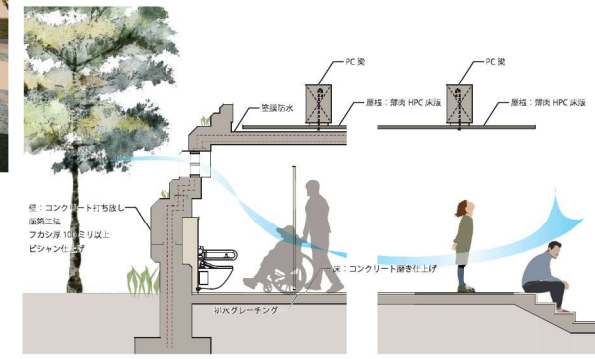
■ トイレ 平面図



■ トイレ 断面計画



■ 休憩所 断面計画



03 塩害に強い構造計画&RC 版築施工

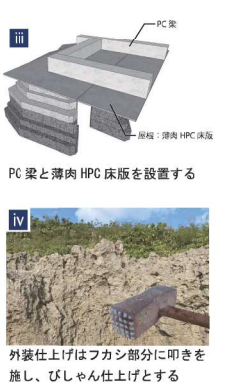
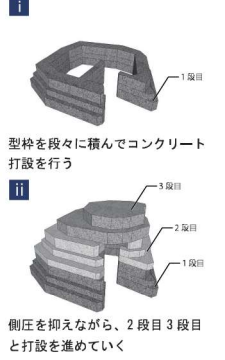
計画地は JASS5 による「重塩害地域」に該当することより、塩害に十分な対策が必要である。

・構造計画として、計画供用期間（長期）以上の設定とする事とし、使用するコンクリートを高強度・高密度の設定とします。（設計基準強度 $F_c=36$ 以上、水セメント比 45% 以下等）

・使用する鉄筋をシルバー鉄筋を採用し、構造体からのファカン厚さを 100 ~ 300 mm 以上確保することで塩害対策とします。（かぶり部分にも SUS 鋼材などによる増し打ち補強筋を採用）

・塩害の腐食に弱い P コン・セパレーターなど付属金物を使用しない施工方法【RC 版築工法】を採用する事により構造躯体の供用年数 100 年以上の建築物を実現します。

■ RC 版築工法 施工フロー



04 施工コストとメンテナンスについて

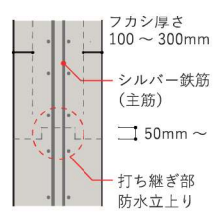
シェル構造の様な特殊工法に頼らない施工計画とすることで、メンテナンスに対する費用対効果のバランスを考慮した提案とします。

・RC 版築工法は特殊な型枠などを用いることなく、アナログな方法で施工できるため、コストに配慮した計画となります。塩害に対してはファカン厚さを取ることで中性化を遅延させ鉄筋を保護します。

・ファカン厚さに頼ることのできない屋根スラブについては、カーボンワイヤーを用いた薄肉 HPC 床版を採用し、塩害対策とします。

・塩害に対して十分な対策を行いメンテナンスのかからない計画とすることで、ランニングコストに配慮した計画とします。

■ RC 版築工法（壁詳細）



■ 建築概要・仕上げ

- ・階 数： 平屋建て
- ・建築面積： 82.50 m² (休憩所)
75.95 m² (トイレ)
- ・室内面積： 78.10 m² (休憩所)
28.44 m² (トイレ)
- ・構 造： 鉄筋コンクリート造
薄肉 HPC 床版 (屋根)

- 【仕上げ】
- ・外 壁：びしゃん荒肌仕上げ
 - ・内 壁：弾性アクリルゴム系塗装
 - ・床 (外部)：コンクリート磨き仕上げ